



2024年2月9日

各 位

会社名 東 海 運 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 松井伸介
(コード番号：9380 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 永山賢一
企画管理部長
(TEL. 03-6221-2201)

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

当社は、このたび、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（以下、「同機構」という）が発行するソーシャルボンド（第8回独立行政法人大学改革支援・学位授与機構債券、以下「本債券」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG⁽¹⁾投資の対象となります。本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しており、「ソーシャルボンド」として発行されます。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う事業のうち、施設費貸付事業に充当され、国立大学附属病院の設備整備（医療機器購入）のための新規貸付やリファイナンスの財源として活用されます。施設費貸付事業は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）⁽²⁾の内、目標3「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。」及び目標4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、高度の医療の提供、医療技術水準の向上、医療従事者の養成に貢献します。

当社は、本債券をはじめとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を継続的に実施することで、今後も社会的責任を果たしてまいります。

〈本債券の概要〉

銘 柄	第8回独立行政法人大学改革支援・学位授与機構債券
年 限	5年
発行額	金50億円
発行日	2024年2月29日

- (1) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと
- (2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

以 上

<会社概要>

創 立	1917年（大正6年）12月
商 号	東海運株式会社
代 表 者	代表取締役社長 松井 伸介
資 本 金	22億9千4百万円
従 業 員 数	832名（連結）
事 業 内 容	物 流 事 業 港湾運送業、陸上運送業、倉庫業、倉庫・工場内作業請負業、 通関業、航空貨物取扱業、船舶代理店業、国際複合一貫輸送業 海 運 事 業 海運業 不 動 産 事 業 不動産業 そ の 他 事 業 農産物生産・販売業
本 社 所 在 地	東京都中央区晴海一丁目8番12号 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーZ 33階
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.azumaship.co.jp
事 業 所	全国 6事業部
海外現地法人	12ヶ所（タイ、ロシア、中国、香港、オランダ、パナマ、モンゴル、インド）
海外駐在事務所	2ヶ所（ロシア、カザフスタン）

（2023年3月31日現在）

【サステナビリティ基本方針】

詳しくはこちら⇒ [sustainability.pdf \(azumaship.co.jp\)](#)

